

RallyStream 使用の主催者の皆様へ

RallyStream 使用料について

JMRC 全国ラリー振興事業委員会
委員長 小牧 靖昌



昨年は地区戦等の RallyStream 導入に対して運営費の多くの金額を TRD 様にご協賛を戴き、各主催者の運営負担金が大幅に減額となり、全国で多くの地区戦競技会に導入することができました。

今年は TRD 様のご協賛金(補助金)が減額(約半額)となり、各主催者の負担が増額になりますこと、ご理解いただきたいと思います。

<状況>

TRD 様補助金 23年度：340万円⇒24年度：170万円+10万円(追加)

	運用金額	競技会数	小計	費用(税込)
1 Day	13万円	5戦	65万円	71.5万円
2 Day	18万円	19戦	342万円	376.2万円
合計		24戦	407万円	447.7万円
TRD補助金			180万円	198.0万円
主催者負担金			227万円	249.7万円

<主催者負担額>

事後通達になった6月までの主催者は当初告知の金額より大幅増となるため若干の減額とし、不足分、消費税分は JMRC 全国ラリー振興事業委員会の負担としますので、ご理解ください。

	負担金	競技会数	小計(税込)	費用(税込)
主催者負担(~6月)	8万円	10戦	80万円	80万円
主催者負担(7月~)	10万円	14戦	140万円	140万円
振興事業委員会負担				29.7万円
合計				249.7万円

※主催者負担金は消費税を含んだ金額です。

<お支払について>

お支払いは各地区 JMRC にお願ひ致します。

各地区 JMRC 事務局は振興事業委員会事務局までお支払ひください。

※競技会中止により、請求金額が減額される場合もありますので、振興事業委員会への
お支払は11月以降でお願いします。(各地区 JMRC へ請求書を発行します)

<来年以降について>

TRD 様からのご協賛金(補助金)は4月以降でないと明確になりません。場合によっては補助金が無くなることもあります。

従来は、主催者負担金は全ての支払総額から補助金を差引いて、支払残額を1Day(13万円)、2Day(18万円)に関わらず、RallyStream 運用競技会数で割って主催者に均等に負担戴いていました。

来年度(2025年度)からは以下の補助額均等法での対応に変更させて戴きます。

TRD様からのご協賛金(補助金)を1Day,2Dayに関わらず、RallyStream 運用競技会数で割り、1戦あたりの補助金額を算出決定します。

従って、**主催者負担金額=RallyStream 運用金額-補助金額** となりますのでご了解ください。

RallyStream への支払は、従来通り全国ラリー振興事業委員会で取りまとめ、年末に支払処理を実施します。また、来年度からは消費税も併せて請求させていただきます。

よろしく、ご理解いただきたいと思います。

以上